

第20回 ミナミ活性化協議会代表者会議 共同アピール（案）

われわれ、ミナミ活性化協議会は、平成17年の設立から、地元・行政・経済界が連携したオール大阪体制を確立し、大阪ミナミの環境浄化と美化を推進するとともに、健全で魅力あふれるまちづくりを進めるなど、安全で誰もが安心して楽しむことができるミナミの実現に向けて 様々な対策を推進してきた。

その結果、ミナミは、大阪だけでなく日本の玄関口として、国内外から多数の観光客が訪れる、まさに世界を惹きつける魅力あふれるまちとなった。

これはミナミのまちづくりに携わる多くの人たちが、伝統・文化・環境を守りつつ、社会経済情勢にも対応して、まちの安全・安心の維持向上、魅力の創出と、その発信にたゆみなく取り組んできた賜物である。

いよいよ今年は、大阪・関西万博が開催され、大阪が世界の脚光を浴びる絶好の機会であり、国内外から多くの人々が訪れることから更なるミナミの活性化を図り、世界に誇れる安全・安心かつ明るく楽しい活気あるミナミの街を一層実現させていくことで、ミナミを訪れる全ての人々が「ミナミに来てよかった」と思えるよう、「みんなでつくろう ええ街ミナミ」を合言葉に、総意・総力で次の2点を目標に掲げて、より一層取組を推進することとした。

一、 『安全・安心かつ明るく楽しく人気ある快適なまちの実現に向けて』

悪質・巧妙化する客引きの指導・取締り及び排除活動を強化するとともに、客引きを利用させないための来訪者への広報啓発、違法店舗の排除や客引きを活用する店舗の根絶など、風俗環境の健全化に向けた対策を推進する。また、駐輪場利用を促進させるための啓発や、民間委託による夜間撤去の強化など、放置自転車対策を推進するとともに、各種犯罪対策を継続するなど、まちの環境浄化に根底から取り組み、安全・安心かつ明るく快適に楽しめる人気の高いまちづくりを推進する。

一、 『魅力とにぎわいのあふれるまちの実現に向けて』

大阪・関西万博の開催に際し、人情味とおもてなしの心にあふれ、食や文化が融合するミナミの魅力に誇りをもち、地元へ愛され、更には世界から注目され続ける持続可能な観光地作りとおもてなしを充実させるとともに、ミナミの新たなシンボルとして、「なんば広場」「御堂筋の歩行者空間」を活用し、人中心の居心地よく安心感にあふれた回遊エリアをつくり上げ、地元・行政・経済界が一体となって、世界を惹きつける魅力とにぎわいあふれるまちづくりを推進する。

令和7年2月3日

【ミナミ活性化協議会】

大阪府知事	吉 村 洋 文
大阪市長	横 山 英 幸
大阪府警察本部長	岩 下 剛
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長	岡 本 敏 嗣
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会発起人	福 長 徳 治
大阪商工会議所会頭	鳥 井 信 吾
一般社団法人関西経済同友会代表幹事	宮 部 義 幸
～賛同団体～	

ミナミまち育てネットワーク

公益社団法人関西経済連合会

公益財団法人大阪観光局